

標題	令和4年度 第5回治験審査委員会	開催日時	2022年8月16日 17時00分～17時50分			
		場所	堺市立総合医療センター 1階ホール (一部の委員はWEB会議システムを使用しリモート参加)			
出席者	宮本敦史（議長）、花房俊昭、石坂敏彦、田中文、能浦真吾、安原裕美子、山村順、 安井友佳子、金山千明、古谷緑、児玉恵美子、高橋利治、上田幹子、小西宏幸、 田中将之					
欠席者	なし					
【議事内容】						
1. 新規治験実施の適否について						
(1) Altos Biologics Inc.の依頼による新生血管を伴う加齢黄斑変性患者を対象とした ALT-L9 の第3相試験						
<u>審査内容</u> ：当院にて当該治験を実施することの適否について審議した。 <u>審査結果</u> ：修正の上で承認（理由：同意説明文書の一部を修正すること）						
2. 治験の継続等の適否について						
(1) 小野薬品工業株式会社の依頼による胃がん患者を対象とした ONO-4538 の第III相試験						
<u>審議内容</u> ：当院での治験実施状況、当該治験薬で発生した安全性情報について、治験継続の適否を審議した。 <u>審査結果</u> ：承認						
(2) 日本イーライリリー株式会社の依頼による閉塞性睡眠時無呼吸患者を対象としたチルゼパチドの第III相試験 (GPI1)						
<u>審査内容</u> ：同意説明文書の変更、当該治験薬で発生した安全性情報について、治験継続の適否を審議した。 <u>審査結果</u> ：承認						
(3) 日本イーライリリー株式会社の依頼による閉塞性睡眠時無呼吸患者を対象としたチルゼパチドの第III相試験 (GPI2)						
<u>審査内容</u> ：同意説明文書の変更、当該治験薬で発生した安全性情報について、治験継続の適否を審議した。 <u>審査結果</u> ：承認						

3. 治験に関する報告事項について

(1) 終了報告

- ① IQVIA サービシーズ ジャパン株式会社（治験国内管理人）の依頼による中等症 COVID-19 の入院成人患者を対象に、エアロゾル化 JH509 の安全性及び有効性を評価する、無作為化、二重盲検、プラセボ対照第Ⅲ相試験

報告内容：事務局より、当該治験の終了報告を行った。

- ② Hexal 社及び Sandoz 社の依頼による加齢黄斑変性患者を対象とした SOK583A1 の第Ⅲ相試験

報告内容：事務局より、当該治験の終了報告を行った。

4. その他

(1) 現在の治験進捗状況の報告

事務局より、現在の治験進捗状況を報告した。

【特記事項】

- （1）外部委員 3 名（上田委員、小西委員、田中委員）については、WEB 会議システム（Zoom ミーティング）を使用して院外各所よりリモート参加。WEB 会議システム（Zoom ミーティング）の使用にあたっては、会議の内容が漏洩しないように注意を払ったうえで参加していただくよう予め依頼した。

【次回開催】

- ・日時：2022 年 9 月 20 日（火） 17 時 00 分～（予定）
- ・場所：1 階ホール（予定）

以上